

- 社会科 (歴史的分野)
- 単元名 日本の高度経済成長 (4時間扱い)
- ねらい 日本経済が高度経済成長をなしとげ、国民生活が変化したことを理解する。高度経済成長の功罪に気付く。

○高度経済成長

1時間目

【主な学習活動】

- ・資料を活用し、日本の高度経済成長期を大観する。

【主な発問】

- ・日本の高度経済成長とは、どのようなものだろう。

【指導上の留意事項】

- ・産業・経済や科学技術の著しい発展について理解させる。

○日本の高度経済成長をリードした池田勇人

「郷土ひろしまの歴史Ⅱ」P.34～37を活用

2時間目

【主な学習活動】

- ・池田勇人が行った政策や国民生活への影響について調べる。
- ・池田勇人がどんな人物であったかをまとめる。

【主な発問】

- ・「所得倍増計画」とは、どのようなもので、結果、「国民所得」は、どのように変化していったらうか。

【指導上の留意事項】

- ・日本が、戦後20年足らずで国際的地位を向上させた理由を考えさせ、自分の言葉でまとめさせる。



- 日本が豊かになったのは、広島県出身の池田勇人総理大臣の功績が大きいんだ。
- 高度経済成長期の広島は、どんな様子だったのだろう。
- 高度経済成長は、何が原因で終わったのかな。国民の生活はどうなったのかな。
- 「バブル」と高度経済成長って同じことなのかな。

○国民生活の変化

3時間目

【主な学習活動】

- ・国民生活の向上について、功罪の面から調べる。
- ・「石油危機」が経済に及ぼした影響やその後の国民生活の影響について調べる。

【主な発問】

- ・どんな点で生活が豊かになり、また、どんな点で生活に悪影響を及ぼしたのだろうか。
- ・好景気は、いつまで続いたのだろうか。

【指導上の留意事項】

- ・産業・経済や科学技術の著しい発展について理解させる。
- ・「石油危機」の国民への影響と産業の転換を理解させる。

○身近な地域の高度経済成長

4時間目

【主な学習活動】

- ・身近な地域の高度経済成長について調べ、まとめる。

【主な発問】

- ・地域の交通網は、どのように整備されたのだろうか。
- ・瀬戸内沿岸の工業発展について調べよう。

【指導上の留意事項】

- ・学校図書館やHP等を活用し、適切な資料を収集させる。